

1 西条市水道事業の現状と課題等について



平成26年11月25日

第1回 西条市使用料等審議会

西条市生活環境部水道業務課

目次

- 1 水道事業の概況について
- 2 水道事業の現状（料金）について
- 3 水道事業の関係法令について
- 4 水道事業の財政状況等について
- 5 水道事業の課題等について
- 6 水道料金改定の取組について

西条市水道事業の概況 1



平成26年3月31日現在

計画給水人口：77,000人（上水）、6,400人（簡水）

計画一日最大給水量：40,792m³（上水）、2,960m³（簡水）

西条市水道事業の概況2（あゆみ）

昭和33年（1958年）
丹原町上水道事業が創設
その後第3次変更認可まで行う

昭和56年（1981年）
三芳地区上水道と壬生川地区上水道が統
合され東予市上水道となる

平成17年（2005年）
5地区簡易水道事業を東部地区上
水道事業として事業認可

東予地区上水道

丹原地区上水道

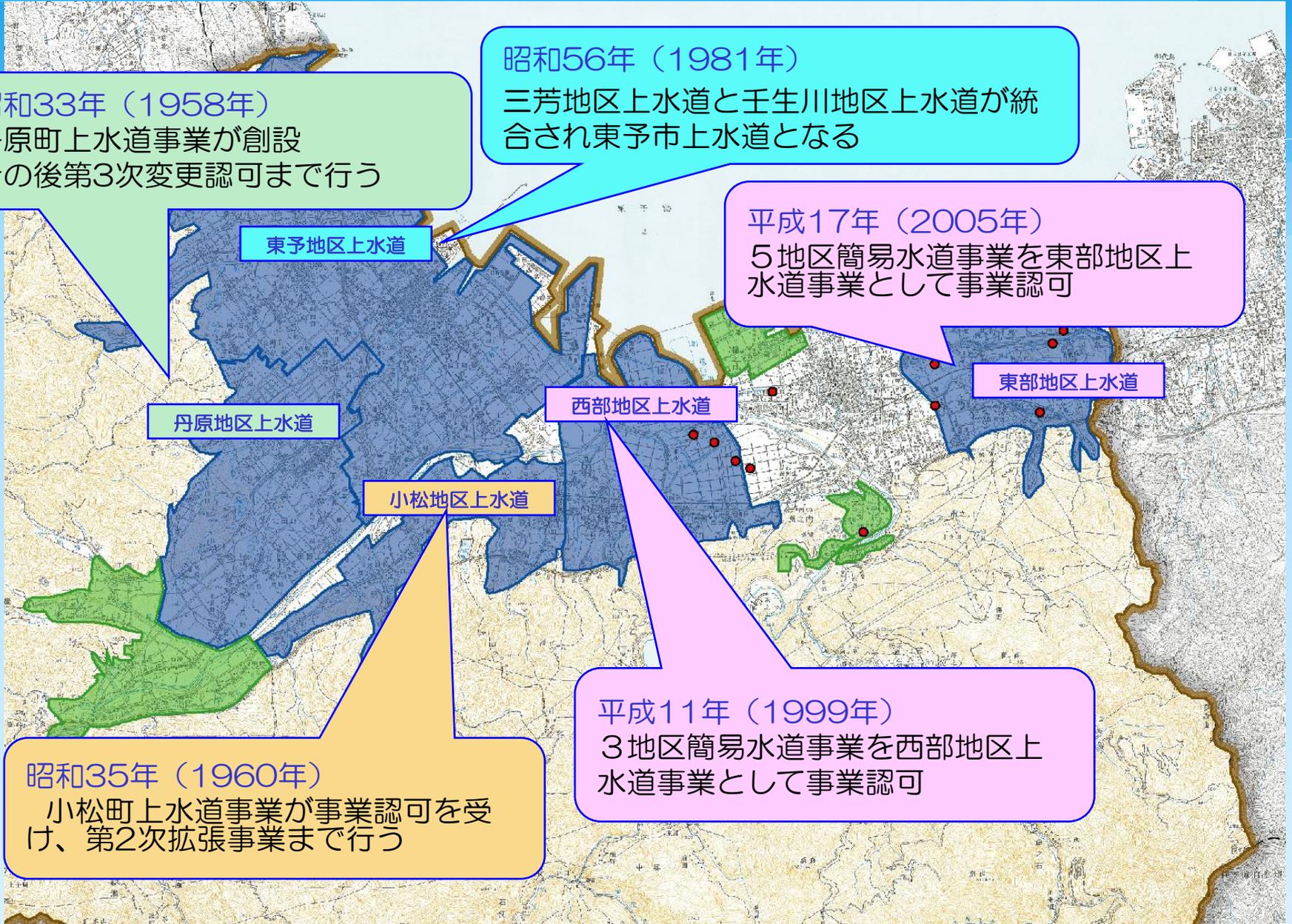
西部地区上水道

東部地区上水道

小松地区上水道

昭和35年（1960年）
小松町上水道事業が事業認可を受
け、第2次拡張事業まで行う

平成11年（1999年）
3地区簡易水道事業を西部地区上
水道事業として事業認可



西条市水道事業の概況 3 (施設)

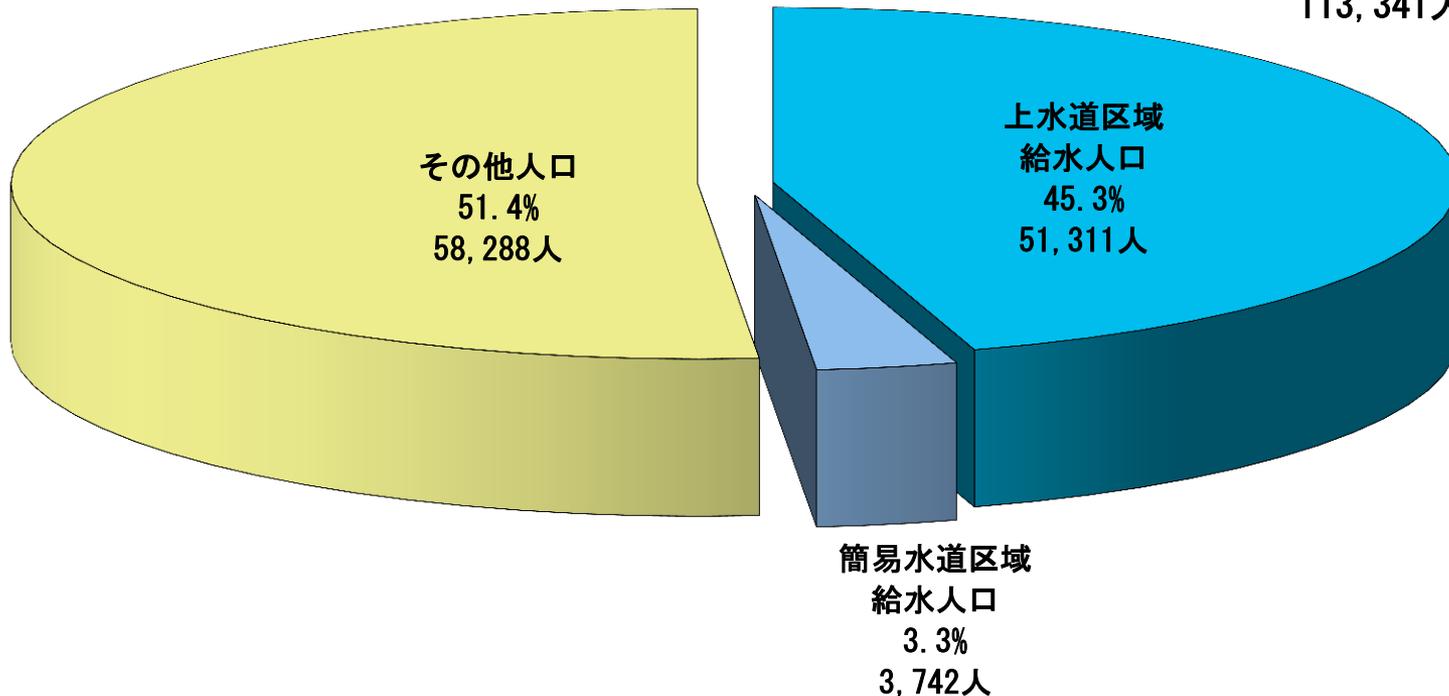


水道事業の現状 1（給水人口の割合）

西条市行政区域内人口のうち、**約48.6%**が上水道事業・簡易水道事業の水の供給を受けています。

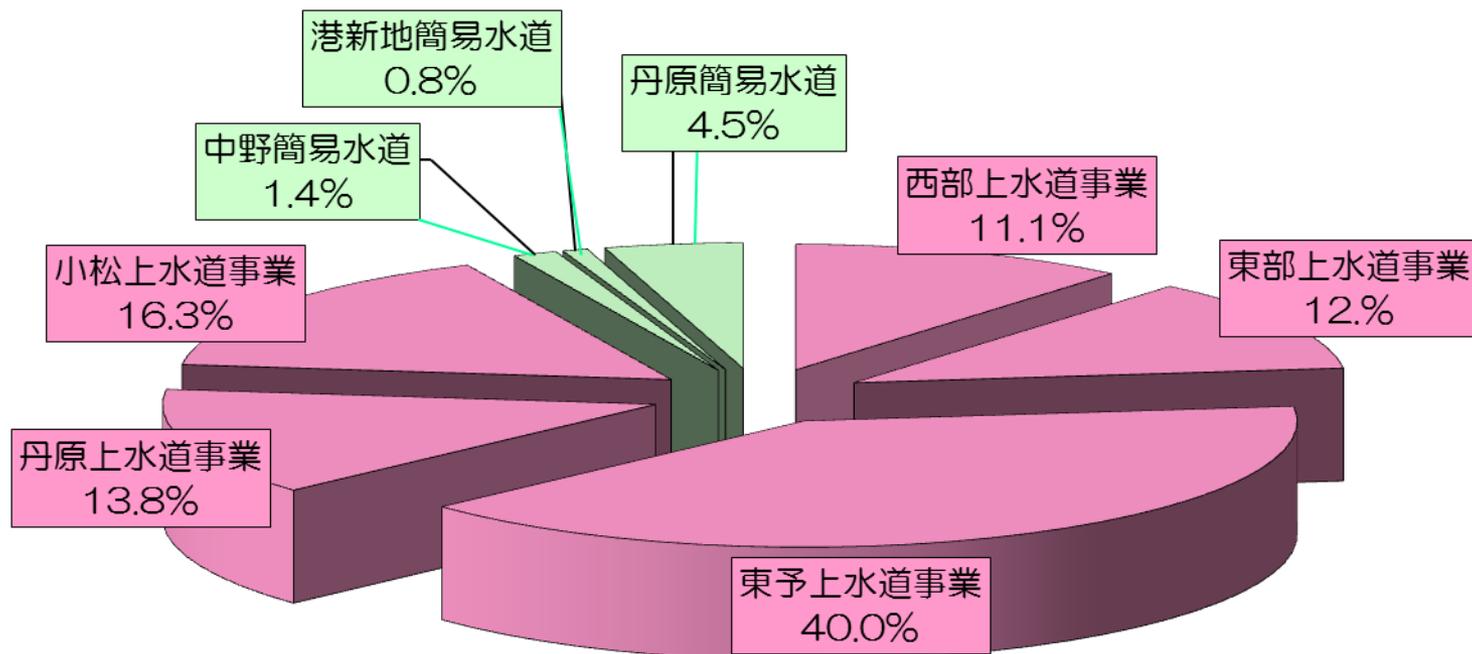
給水人口の割合

平成26年3月末現在
行政区域内人口
113,341人



水道事業の現状2（占める割合）

西条市給水人口の内、約93%が上水道事業の水の供給を受けています。



水道事業の現状3（料金体系）

- * 水道料金体系は大きく分けて、**口径別**、**用途別**、**種類別**の3つに大別される。
- * 市内4地区の水道料金の体系は、次のとおりである。

丹原地区・小松地区

口径別料金体系

【区分】

- 13mm
- 20mm
- 25mm
- 30mm
- 50mm
- 100mm

東予地区

用途別料金体系

【区分】

- 家庭用
- 営業用
- 湯屋用
- 工場用
- 船舶用
- 臨時用

西条地区

種類別料金体系

【区分】

- 専用給水装置
- 共用給水装置

水道事業の現状4 (料金表)

4地区の基本料金、従量料金

【現在の水道料金表】

H26.4.1現在

西条現行料金		(1ヶ月当たり)		(1ヶ月当たり)	
基本料金		従量料金		メータ使用料	
種類	金額	段階区分	1m ³ につき	口径	金額
専用給水装置	720円	1~10m ³	0円	13mm	50円
		11~25m ³	105円	20mm	110円
		26~50m ³	135円	25mm	120円
		51m ³ ~	140円	30mm	180円
共用給水装置	580円	1~10m ³	0円	40mm	220円
		11~25m ³	75円	50mm	625円
		26~50m ³	105円	75mm	1,300円
		51m ³ ~	110円		

消費税を含まない

丹原地区現行料金			(1ヶ月当たり)		
メータ口径	基本料金	メータ使用料	従量料金		
			メータ口径	段階区分	1m ³ につき
13mm	1,190円	76円	13mm	1~10m ³	0円
20mm	2,714円	123円		11m ³ ~	152円
25mm	4,238円	133円		20mm	1~20m ³
30mm	4,619円	219円	21m ³ ~		152円
40mm	5,047円	247円	25mm 以上	1~30m ³	0円
50mm	5,523円	1,180円		31m ³ ~	152円
75mm	6,047円	1,409円			
100mm	6,619円	1,752円			

消費税を含まない

東予現行料金		(1ヶ月当たり)		(1ヶ月当たり)	
基本料金		従量料金		メータ使用料	
用途	金額	段階区分	1m ³ につき	口径	金額
家庭用	880円	1~10m ³	0円	13mm	60円
		11~20m ³	110円	20mm	110円
		21~30m ³	130円	25mm	120円
		31~40m ³	140円	30mm	180円
		41m ³ ~	145円	40mm	260円
団体用	2,300円	1~20m ³	0円	50mm	1,000円
		21~30m ³	140円	75mm	1,300円
		31m ³ ~	150円	100mm	1,700円
営業用	2,300円	1~20m ³	0円		
		21~30m ³	140円		
		31m ³ ~	150円		
湯屋用	10,350円	1~100m ³	0円		
		101m ³ ~	150円		
工場用	13,225円	1~100m ³	0円		
		101m ³ ~	150円		
船舶用	160円	1m ³	0円		
		2m ³ ~	160円		
臨時用	2,000円	1~10m ³	0円		
		11m ³ ~	200円		

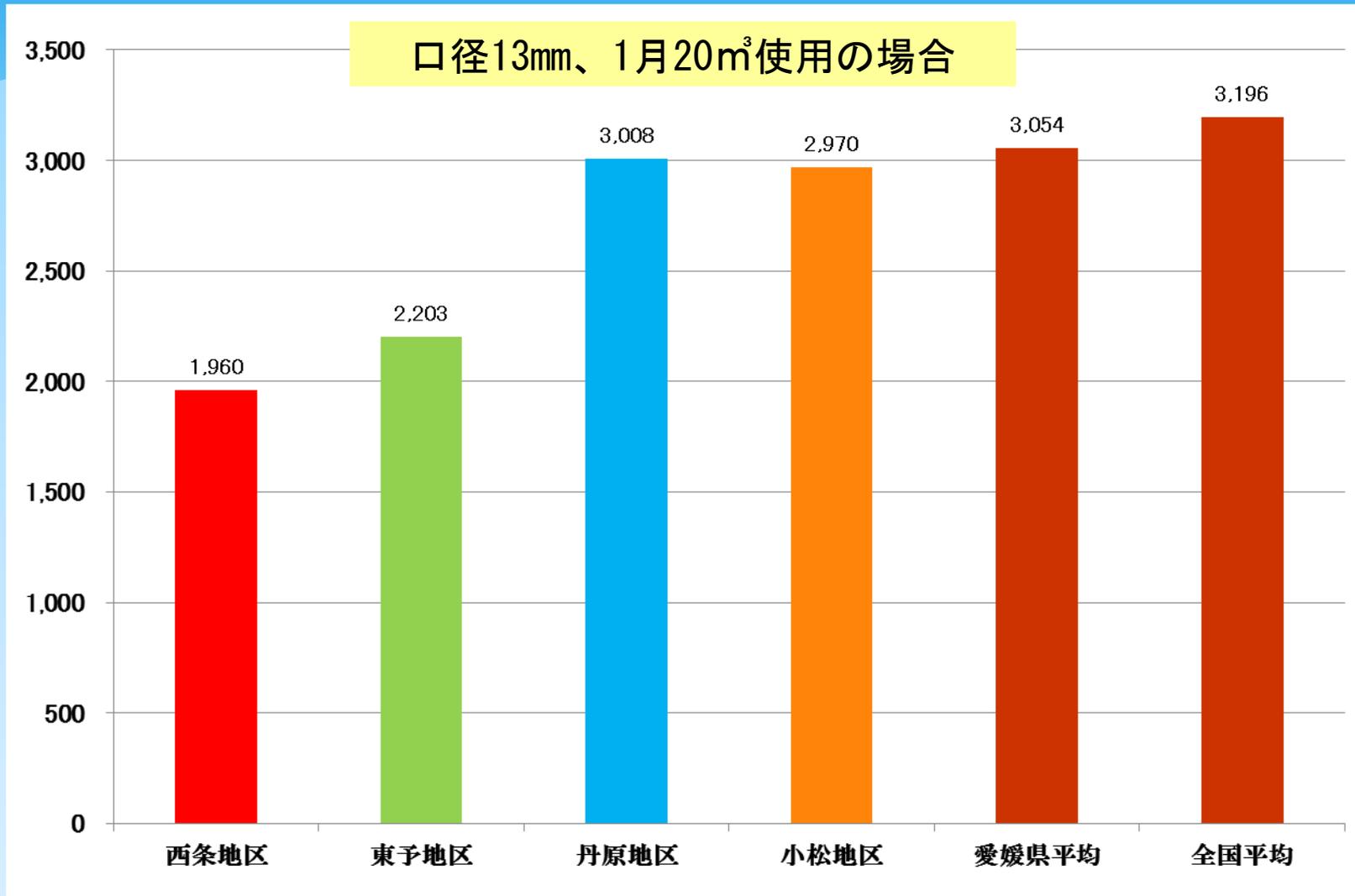
消費税を含まない

小松地区現行料金			(1ヶ月当たり)		
メータ口径	基本料金	メータ使用料	従量料金		
			メータ口径	段階区分	1m ³ につき
13mm	750円	80円	13mm	1~8m ³	0円
20mm	3,500円	200円		9~25m ³	160円
25mm	4,000円	240円		26m ³ ~	190円
30mm	4,500円	400円	20mm 以上	1~25m ³	0円
40mm	5,500円	460円		26m ³ ~	230円
50mm	7,000円	3,650円			
75mm	8,500円	5,000円			

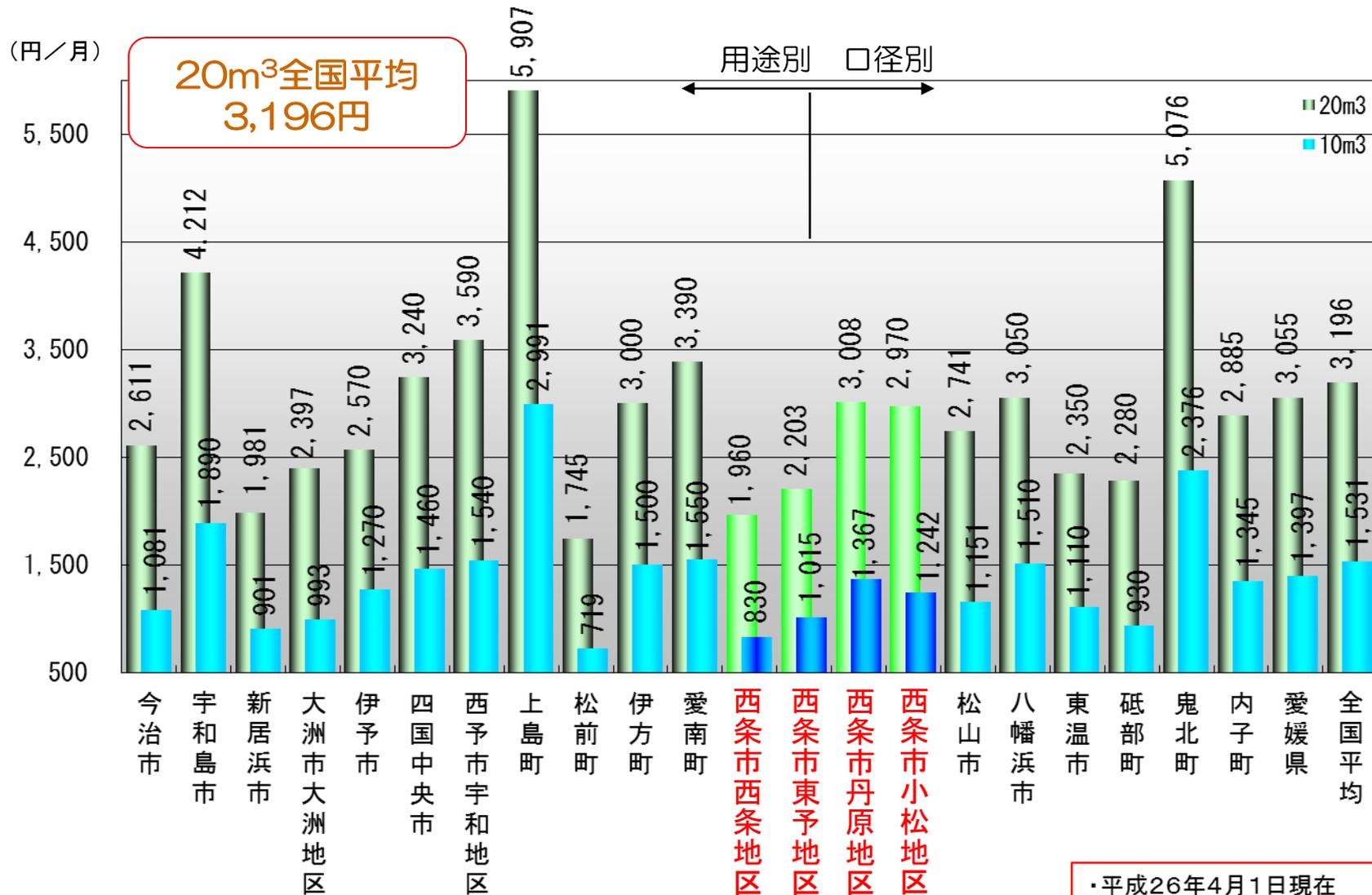
消費税を含まない

水道事業の現状5

(一般的な家庭の料金比較)



水道事業の現状 7 近隣市町の水道料金



・平成26年4月1日現在
 ・消費税8%含む料金

水道事業の関係法令 1（責務と経営原則）

水道法第2条の2（責務）

地方公共団体は、「水道の計画的整備に関する施策を策定し、及びこれを実施するとともに、水道事業を経営するに当たっては、その適正かつ能率的な運営に努めなければならない。」

水道法第6条第2項（事業の経営主体）

水道事業は、**原則として市町村が経営**するものとし、市町村以外の者は、その区域に含む市町村の同意を得た場合に限り、水道事業を経営することが出来る。

水道法第7条（認可の申請）

水道事業経営の**認可の申請**をするには、事業計画書、工事設計書その他厚生労働省令で定める書類を添えて、**厚生労働大臣**に提出しなければならない。

水道事業の関係法令2（地方公営企業）

地方公営企業法 第3条（経営の基本原則）

地方公営企業は、常に企業の経済性を発揮すると共に、その本来の目的である**公共の福祉を増進するように運営**されなければならない。

地方公営企業法 第17条（特別会計）

地方公営企業の経理は、第2条第1項の**事業ごとに特別会計**を設けて行う。

地方公営企業法 第21条（料金）

地方公共団体は、地方公営企業の給付について料金を徴収することが出来る。**料金は公正妥当なものでなければならず、かつ、能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、地方公営企業の健全な運営を確保**することが出来るものでなければならない。

水道事業の関係法令3（地方公営企業）

西条市上水道事業は地方公営企業法に基づいて設置された**地方公営企業**です。

地域住民の福祉の増進を目的として**事業を経営し続けていく企業体**です。

一般の行政機関との違いは？

一般の行政機関では税金で経費をまかっています。それに対して**地方公営企業は原則として民間の会社と同じように『独立採算』で経営**されています。従って水道事業では水道料金の料金収入でまかなわれています。

公共性と経済性は両立できる？

経済的・効率的に仕事をする事でサービスの質を高め、**適正な価格で安定したサービスを提供**することが、市民の快適な生活を送れるという公共性につながります。

水道事業の関係法令4（水道料金）

水道料金の基本原則（水道法・地方公営企業法）

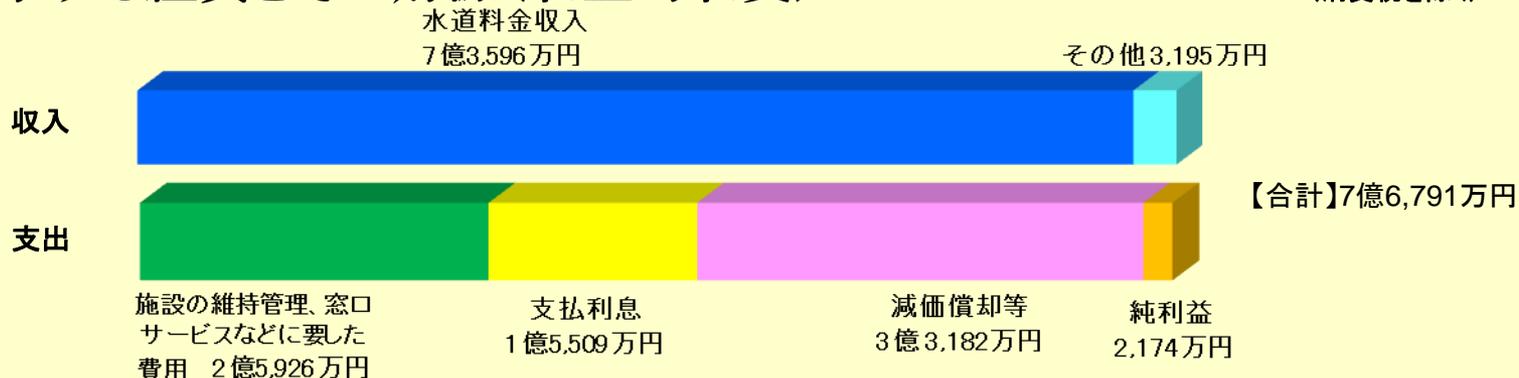
- * 公正妥当であること
- * 能率的な経営の下における適正な原価を基礎とすること。
- * 地方公営企業の健全な運営を確保することができるものであること。

西条市上水道事業（財政状況1）

平成25年度決算の状況（西条市全体）

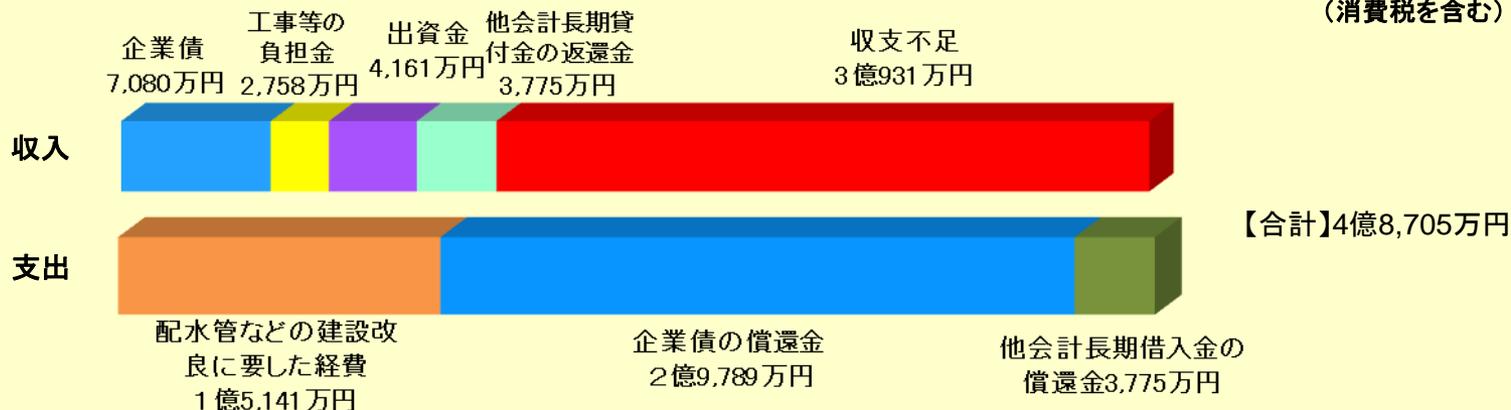
①給水する経費とその財源（収益的収支）

（消費税を除く）



②水道施設を整備するための経費とその財源（資本的収支）

（消費税を含む）

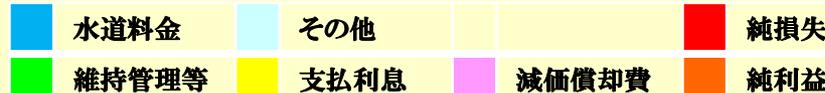
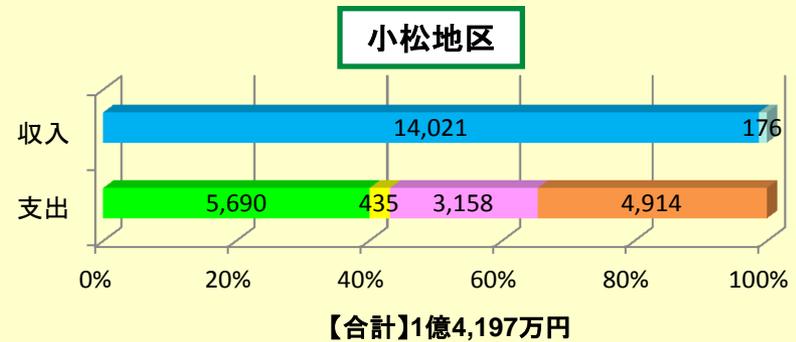
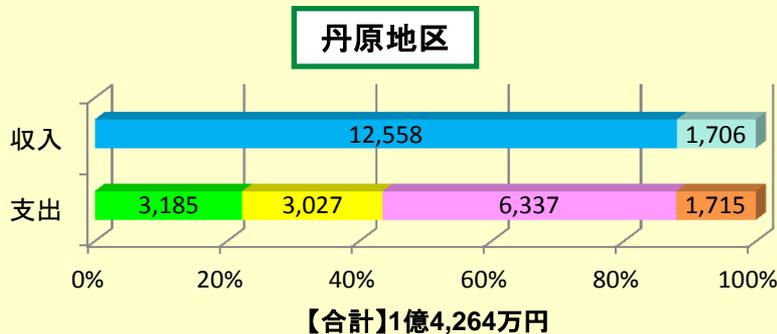
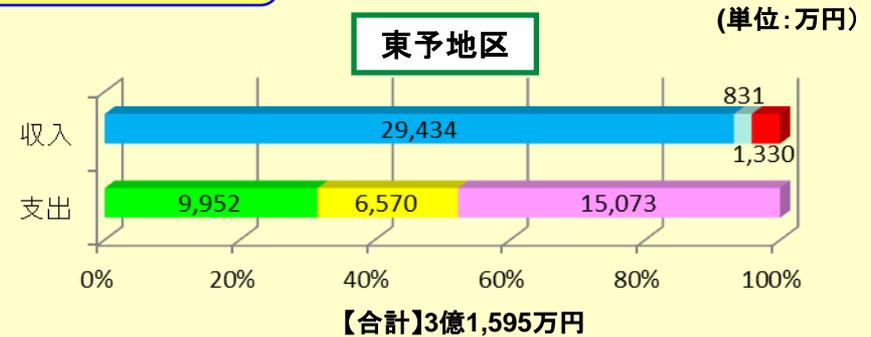
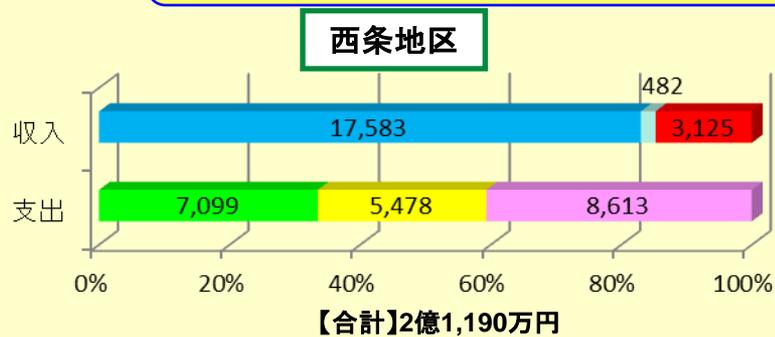


西条市上水道事業（財政状況2）

平成25年度地区別決算状況(収益的収支)

西条地区と東予地区は赤字となっている！

水道水を給水する経費とその財源。



消費税を除く

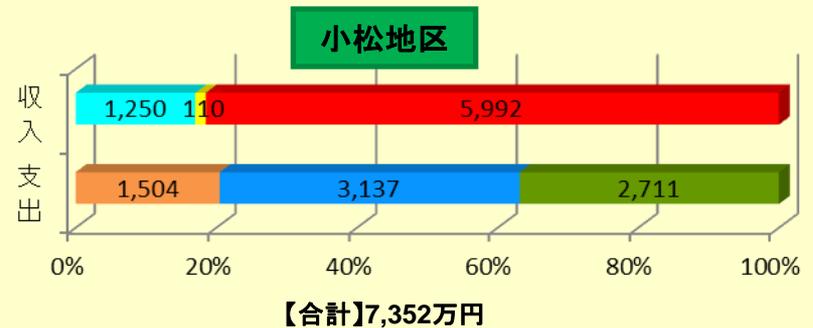
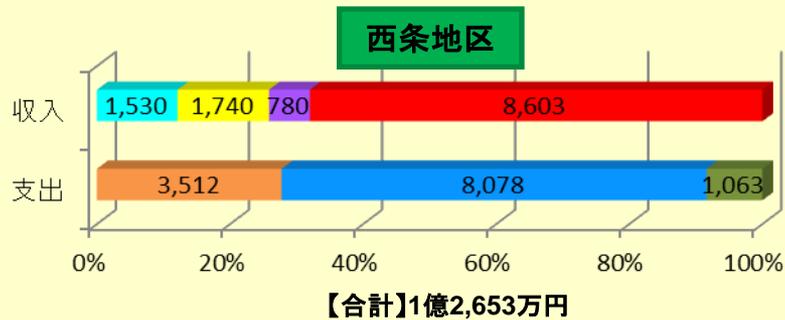
西条市上水道事業（財政状況3）

平成25年度地区別決算状況(資本的収支)

水道施設を整備するための経費とその財源

資本収支の不足額は、内部留保資金により補填

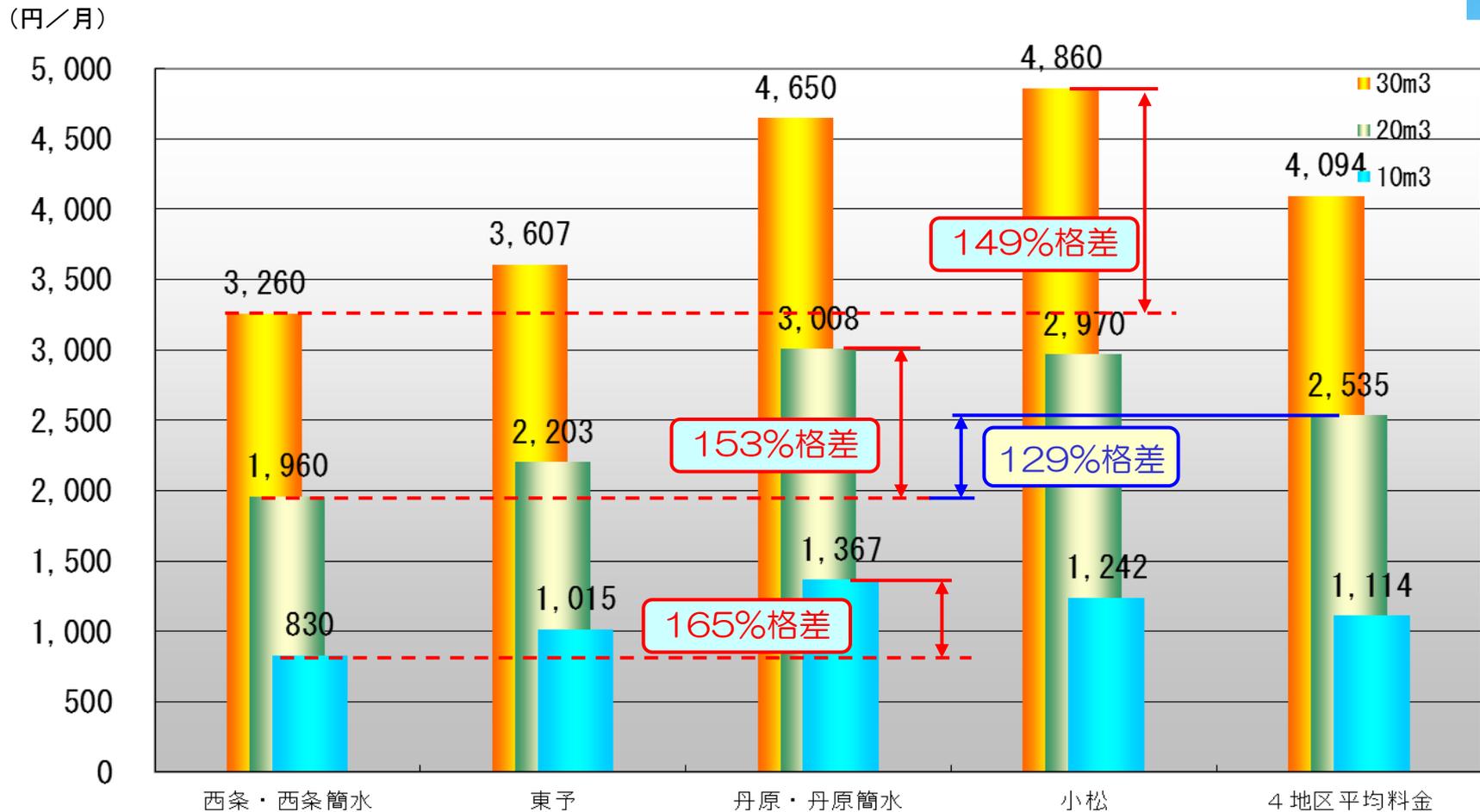
(単位:万円)



消費税を含む

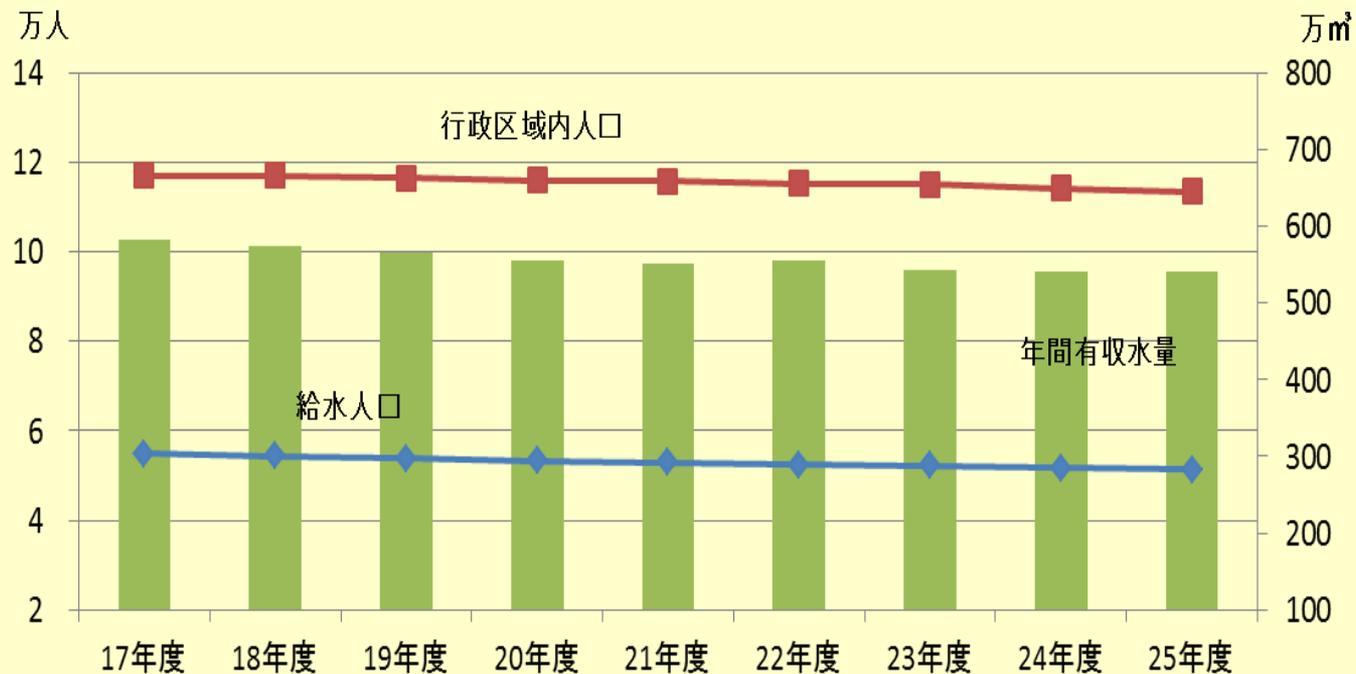
水道事業の課題1 (料金格差)

149%~165%の料金格差が生じています。



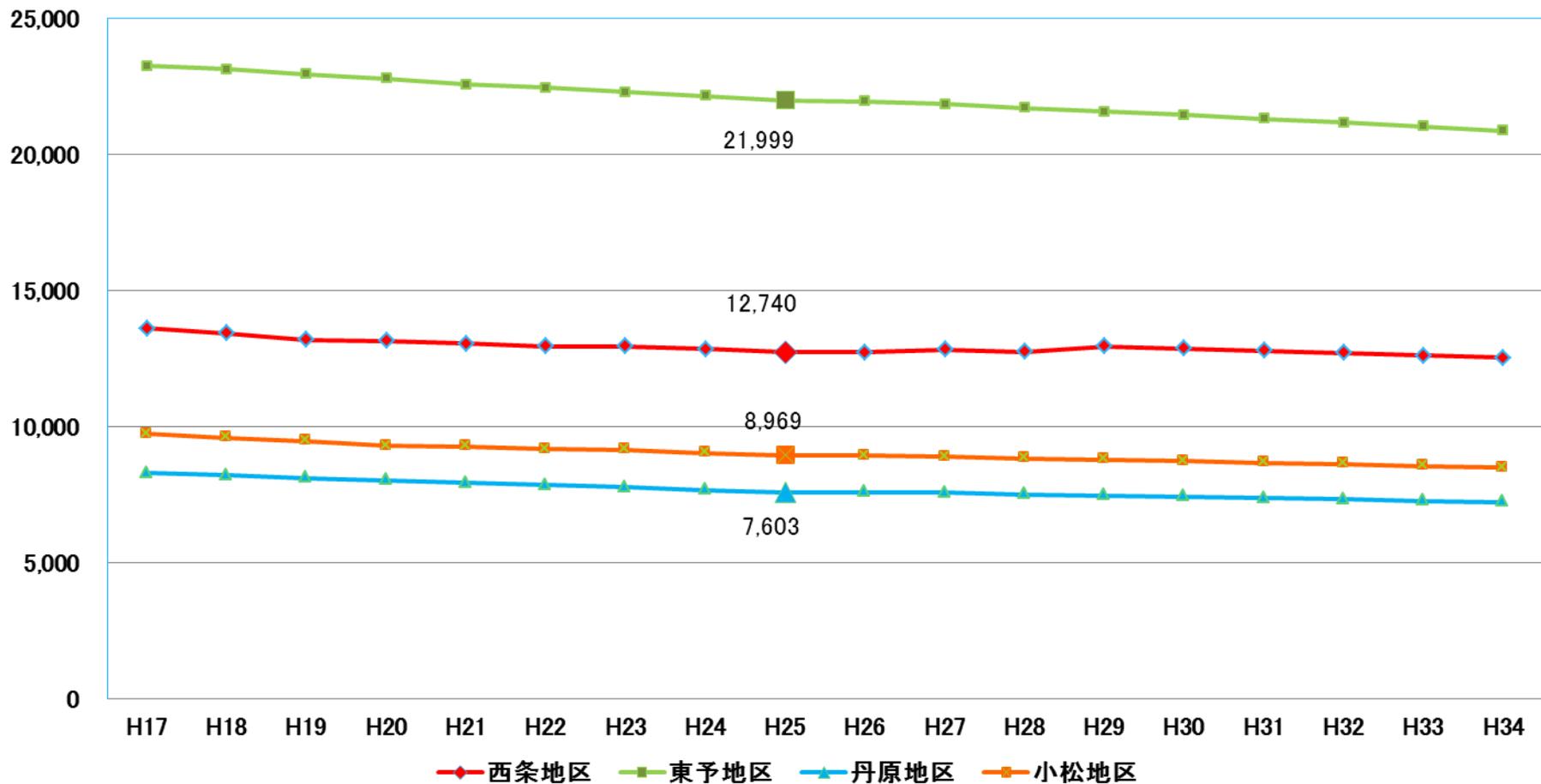
水道事業の課題2 (給水人口と有収水量の実績)

給水人口の減少により有収水量（料金収入の対象となった水量）が減少傾向にある。



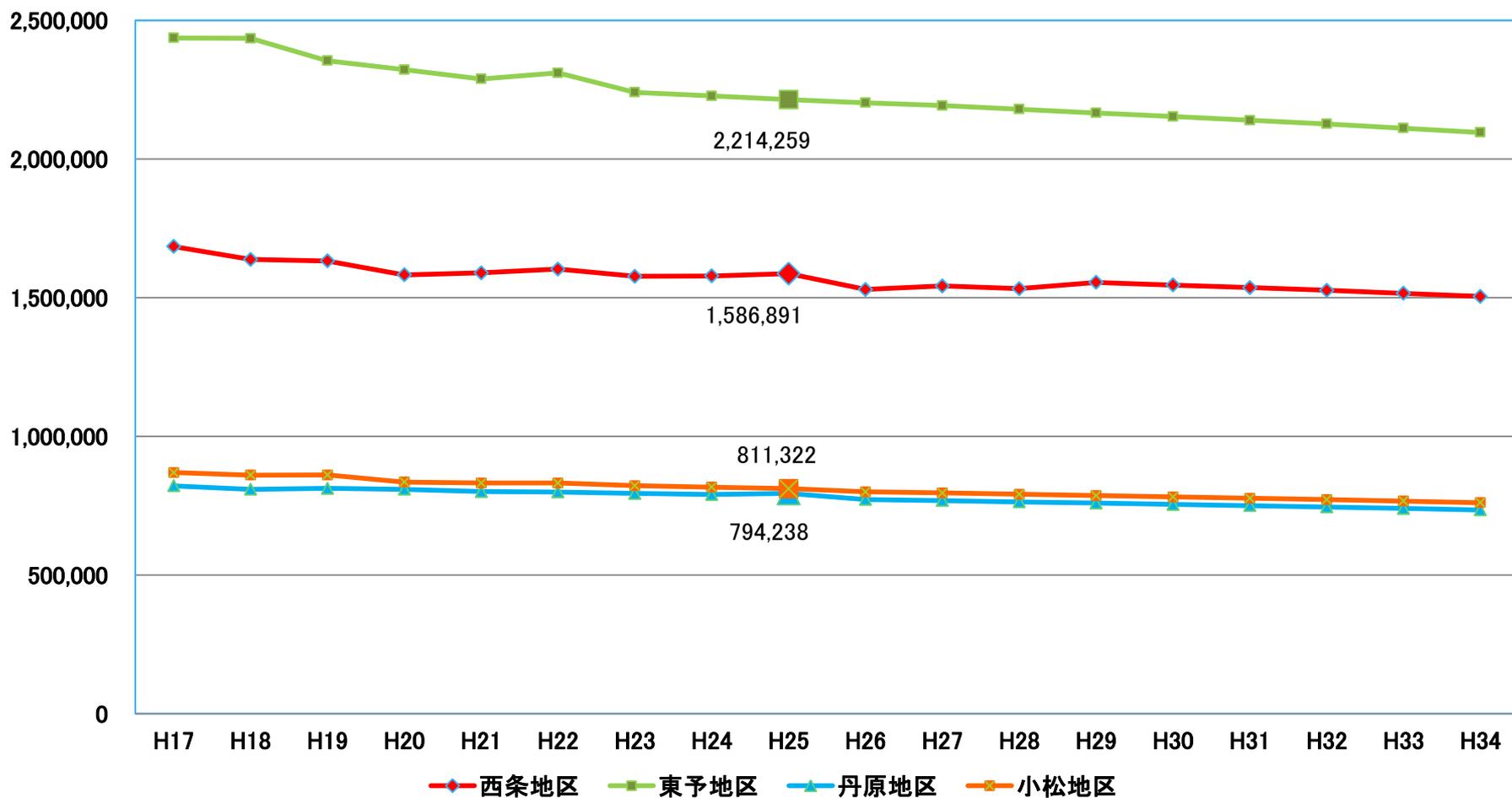
水道事業の課題3 (給水人口の減少)

上水道利用者給水人口



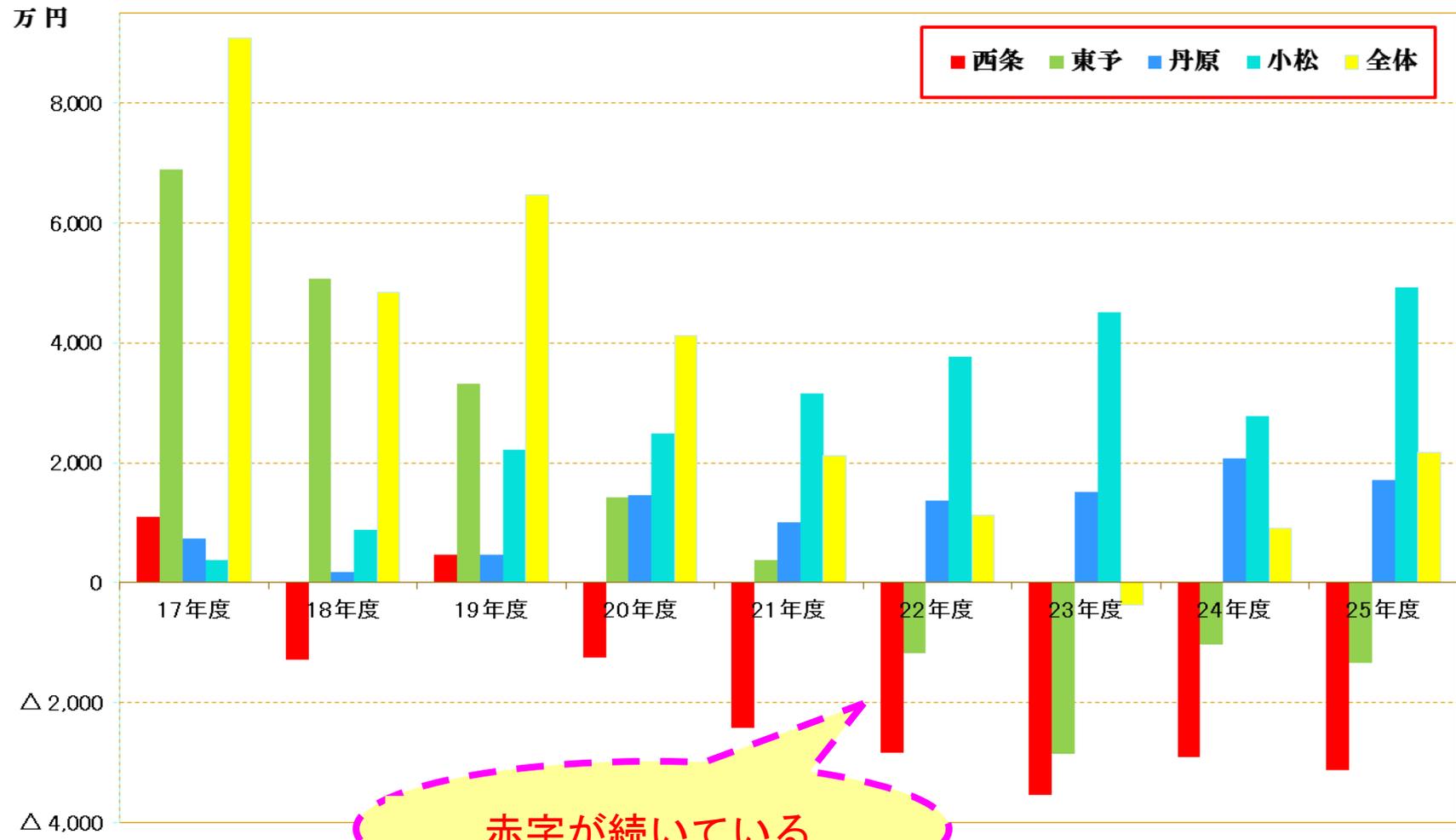
水道事業の課題4 (有収水量の減少)

上水道事業有収水量 (m³/年)



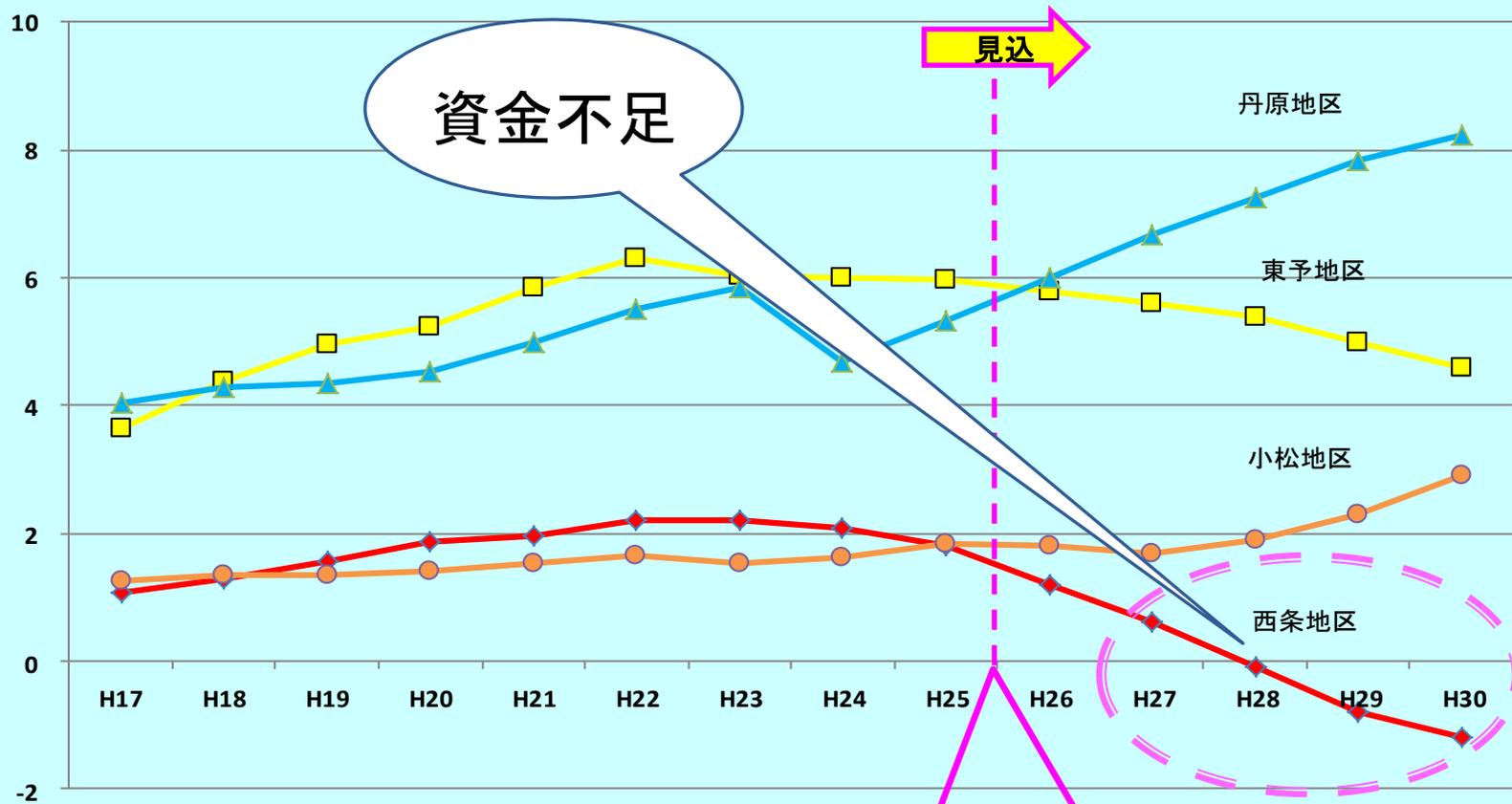
水道事業の課題5 (西条・東予の赤字)

市全体・地区別収益的収支の推移



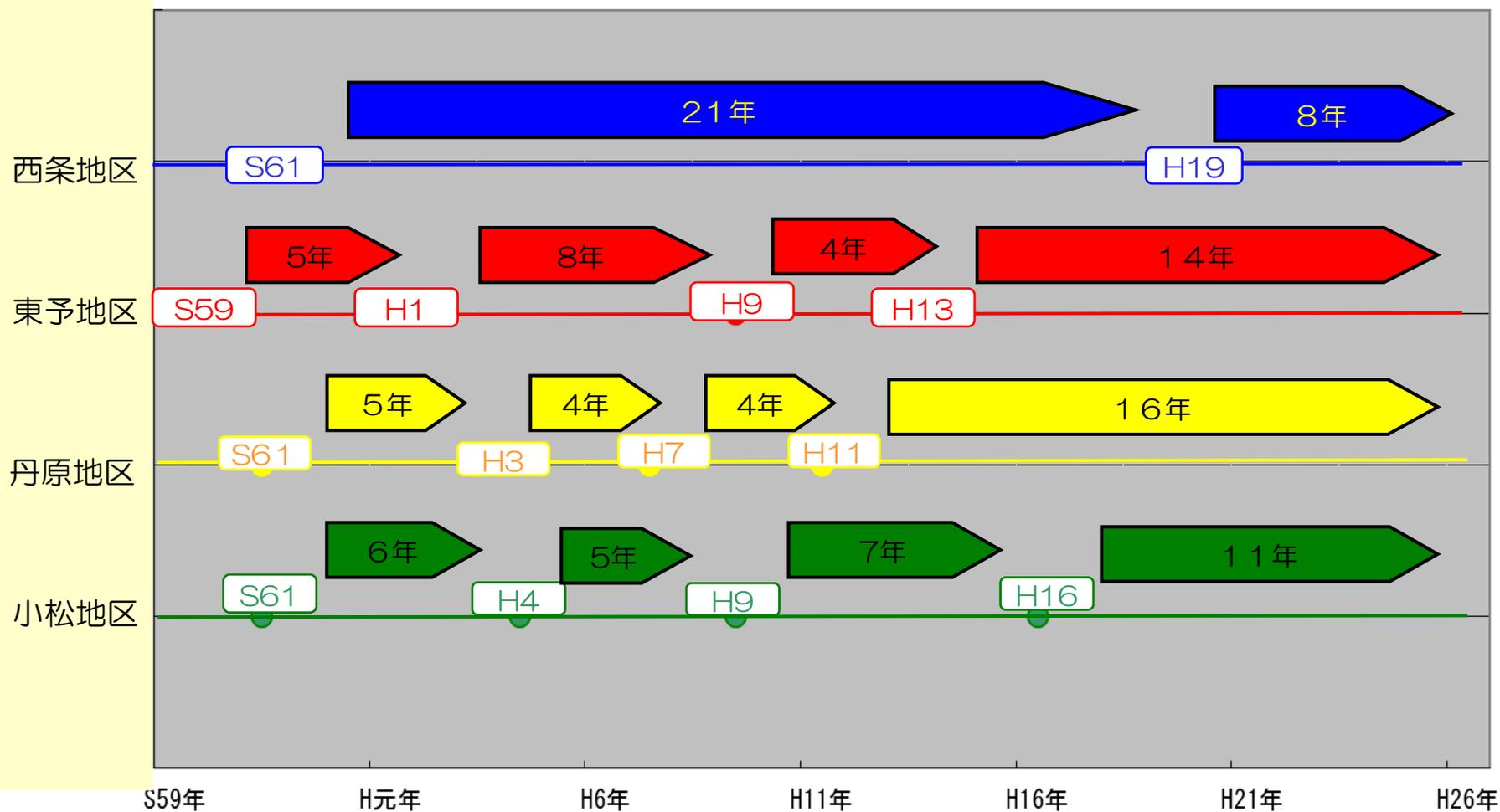
水道事業の課題6 (資金不足)

内部留保資金(補填財源)の推移



※平成26年度以降については、現行料金のまま推移した場合の見込みです。

水道料金改定の取組1（改定履歴）



水道料金改定の取組 2

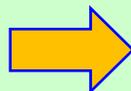
合併後の取組

H16. 11. 1	水道料金は料金格差が大きかったため、合併協議で「新市移行後も当分の間現行どおりとし、随時調整する」こととなる。
H19. 4. 1	西条地区において、17.27%の料金値上げを行う。
H21. 8. 25	「西条市使用料等審議会」を設置する。 同年9月24日に「水道料金等の改正（統一）について」諮問する。
H22. 1. 25	審議会より「水道料金等の改正（統一）について」賛同する旨の答申を受ける。 しかし、統一には至らず。
H25. 8～ H26. 7	市民に対し水道事業の現状等の説明を行う。 (地域審議会、市政懇談会など32箇所を実施、1,735名参加)
H26. 9. 22 ～10. 10	「市長とキャッチボール」～上・下水道料金の見直し～ 市内8箇所（390名参加）で開催し料金改定の必要性を説明。

水道料金改定の取組 3

使用料等審議会審議プラン

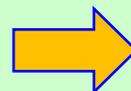
第1回審議会 H26. 11. 25



料金改定・赤字解消の
必要性確認

水道事業の現状と課題等について
料金改正等の必要性について

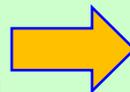
第2回審議会 H26. 12. 15~



水道料金改正素案
今後の料金統一 } 審議

水道料金改正素案について
今後の料金統一プランについて

第3回審議会 H27. 1. 中旬



答申案の協議

第4回審議会 (状況により実施)

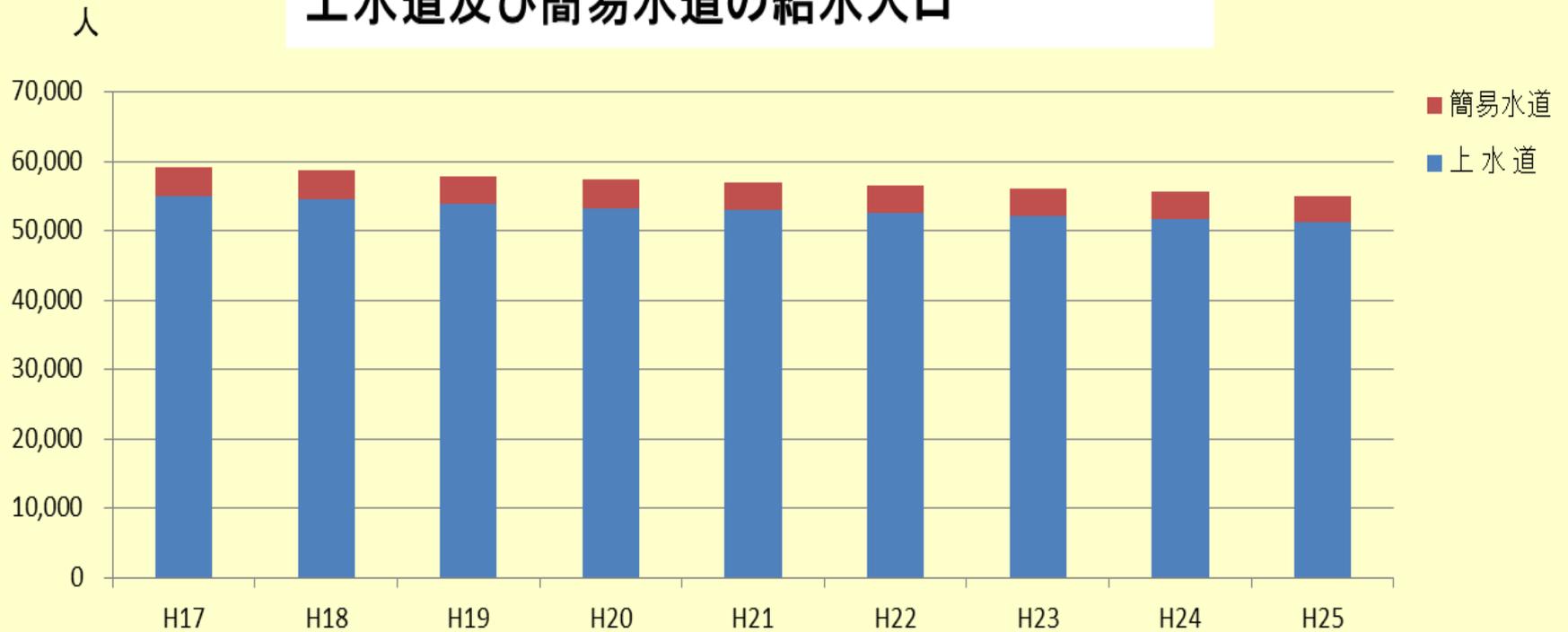
答申書について



市長に対し答申

参考資料①

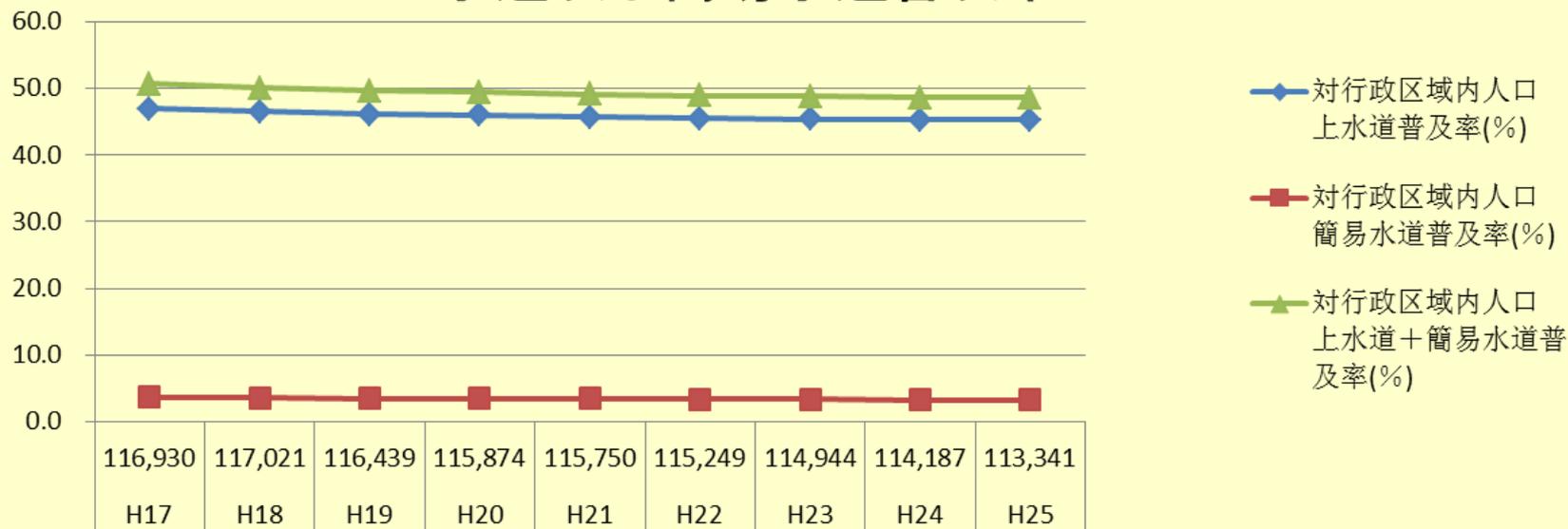
上水道及び簡易水道の給水人口



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	単位:人
上水道	54,922	54,407	53,746	53,285	52,871	52,466	52,193	51,734	51,311	
簡易水道	4,308	4,211	4,120	4,057	4,028	3,962	3,871	3,789	3,742	
合計	59,230	58,618	57,866	57,342	56,899	56,428	56,064	55,523	55,053	

参考資料②

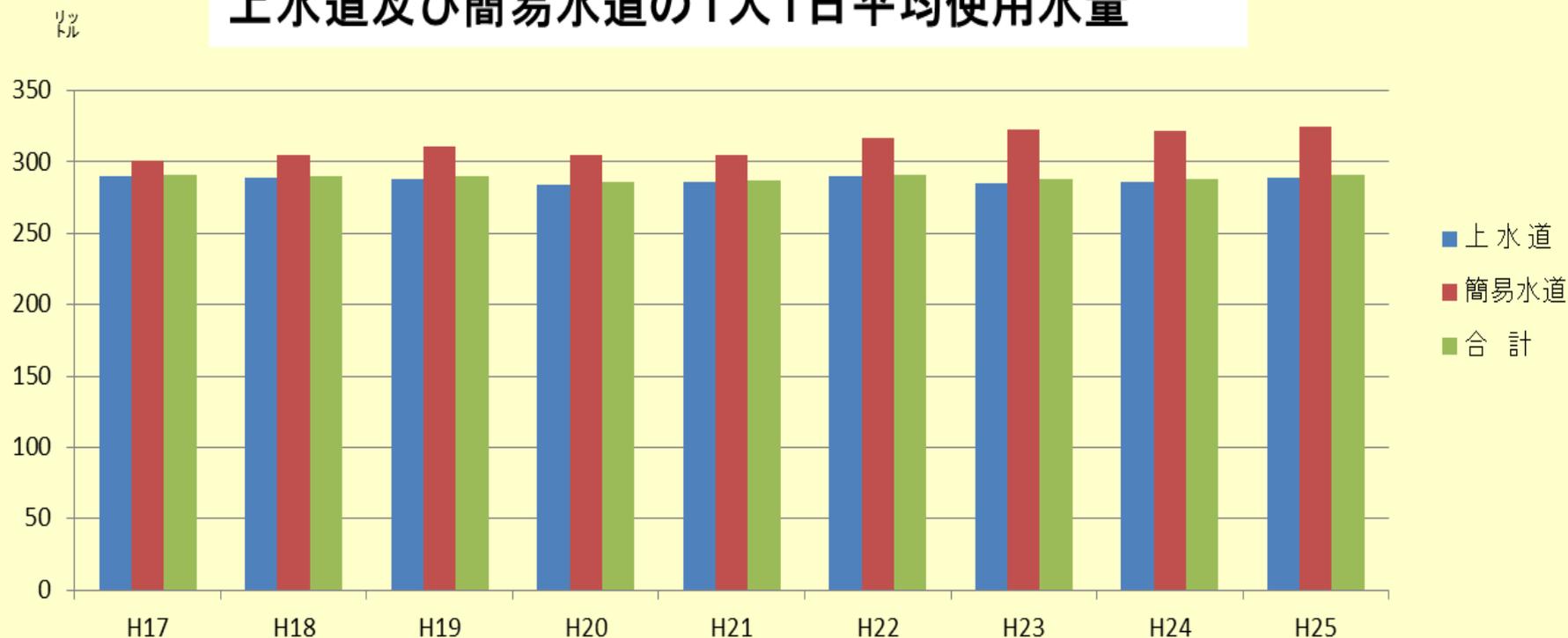
上水道及び簡易水道普及率



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
対行政区域内人口	116,930	117,021	116,439	115,874	115,750	115,249	114,944	114,187	113,341
上水道普及率(%)	47.0	46.5	46.2	46.0	45.7	45.5	45.4	45.3	45.3
簡易水道普及率(%)	3.7	3.6	3.5	3.5	3.5	3.4	3.4	3.3	3.3
上水道+簡易水道普及率(%)	50.7	50.1	49.7	49.5	49.2	49.0	48.8	48.6	48.6
対上水道計画給水人口	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
上水道普及率(%)	71.3	70.7	69.8	69.2	68.7	68.1	67.8	67.2	66.6
対簡易水道計画給水人口	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
簡易水道普及率(%)	67.3	65.8	64.4	63.4	62.9	61.9	60.5	59.2	58.5

参考資料③

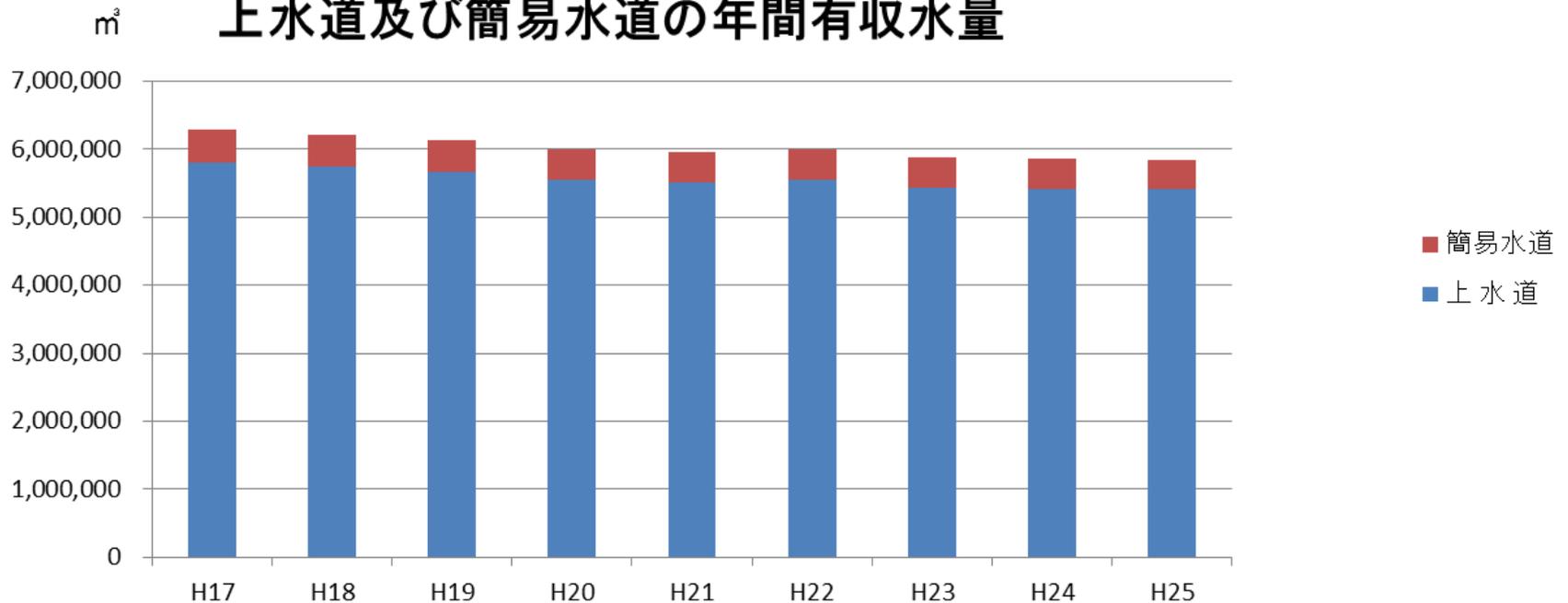
上水道及び簡易水道の1人1日平均使用水量



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	単位:ℓ
上水道	290	289	288	284	286	290	285	286	289	
簡易水道	301	305	311	305	305	317	323	322	325	
合計	291	290	290	286	287	291	288	288	291	

参考資料④

上水道及び簡易水道の年間有収水量



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	単位:m³
上水道	5,811,685	5,741,682	5,659,494	5,548,115	5,510,599	5,544,541	5,433,128	5,412,531	5,406,710	
簡易水道	475,203	469,283	468,089	453,240	448,006	458,230	456,170	445,926	444,024	
合計	6,286,888	6,210,965	6,127,583	6,001,355	5,958,605	6,002,771	5,889,298	5,858,457	5,850,734	

ありがとうございました

第1回 西条市使用料等審議会
西条市生活環境部水道業務課